

学びっこ通信



発行：栄小学校学力向上チーム


令和3年12月20日

ハッピー

生活リズムチェックシート みなさんの声より 11月版

今回は、学習面について、「よかったこと」「課題だと思うこと」それぞれを学年ごとに見ていきたいと思えます。これらの中に、自分に・お子さんに・家庭にとって役立つ情報があれば、日々の生活や冬休みの計画に活用してください。

学習面

<p>1年生</p>	<p>よかったこと・できていること 気づいたこと</p> <p>【やることが明確】</p> <p>家庭学習は、国語と算数のドリル、漢字の練習と数の計算の復習</p> <p>【目標に向かって】</p> <p>毎日決めた時間に、目標を立てて取り組んでいました</p> <p>【自分から進んで】【やる気を生かして】</p> <p>自分で考えてもう少しやろうかなと頑張りが見られました</p> <p>本人も前向きに学習に取り組み今日は何がしたいと提案してくれました</p> <p>【保護者の声かけ】</p> <p>ひとこと声をかけたら前よりもすぐに取り組むことができるようになってきた</p> <p>なおしたいところ・これからの課題</p> <p>▲家庭学習の習慣がなかなかつけることができず難しい</p> <p>▲休みの日は声をかけないと学習に取り組めないことが多い</p>	<p>低学年、特に家庭学習に取り組み始める1年生の間は、「家庭でお子さんと一緒に」（時間の許す範囲で）問題を選んだり、解いたりしていくことが、家庭学習の習慣化に向けてとても大切になってきますね。</p> <p>「今日は何の勉強をするか」「選ぶことができるよ」というように、まず第一歩ですー冬休みは、いい機会になると思います。</p>
<p>2年生</p>	<p>よかったこと・できていること 気づいたこと</p> <p>【目標に向かって】</p> <p>家庭学習はいつも通りの取り組みで目標を達成できました</p> <p>【自分から進んで】&【習慣化】</p> <p>自分から進んでいつも通り、目標を決め毎日時刻を決めて学習できていて立派。</p> <p>【工夫して】【自主的に】</p> <p>家庭学習ノートの勉強では漢字や計算以外にも自分なりに考えて取り組めた。</p> <p>土日のように宿題がない日も自分で考えて自主的に取り組んでいた</p>	
<p>3年生</p>	<p>よかったこと・できていること 気づいたこと</p> <p>【自分から進んで】&【習慣化】</p> <p>宿題は遊ぶ前にやる習慣・学校から帰ってきてすぐ勉強するという習慣が身についてきた。</p> <p>言われなくても勉強できる。自分で進んで宿題以外もやっていた。</p> <p>【自主的に】</p> <p>3年生になるとさすが自分でやることを決めてやっていました</p> <p>【学びの広がり】</p> <p>2週間ごとに図書館で本を借りる週間があるので本を読んでいる。</p> <p>なおしたいところ・これからの課題</p> <p>宿題以外の勉強を家庭学習として進んでできるようになること</p>	

<p>4年生</p>	<p>よかったこと・できていること きづいたこと</p> <p>【習慣と継続】 毎日家庭学習や宿題を継続して頑張っている。 学習を始める時刻が決まっている。勉強や読書が続いている。</p> <p>なおしたいところ・これからの課題</p> <p>【家庭学習の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分で考えて予習復習をしたりするなど家庭学習の工夫が必要。 ・宿題や読書以外の学習も自ら考えてできるようになってほしい。 	
<p>5年生</p>	<p>よかったこと・できていること きづいたこと</p> <p>【習慣と継続】 勉強する時間帯や寝起きの時間は習慣化されていて今後も持続して欲しい。 家庭学習が習慣になっていて素晴らしい</p> <p>【学習の工夫と広がり】</p> <p>学習については宿題のやり方を自分で見直し工夫して取り組んでおり、課題に対して集中して行えるようになった。</p> <p>【習い事との両立】 = 【時間の使い方】</p> <p>習い事との両立で大変そうでしたか時間を見つけて取り組んでいた。 自分で時間を取りながら勉強していて頑張っていた。 週末は不規則な生活になりがちだが、平日は自ら意識して勉強などに取り組んでいた。</p> <p>【自覚】</p> <p>学習に取り組む姿や気持ちが良い方に変わってきたと感じた 普段の学習の不足を感じることができたり取り組む内容を積極的に考えたりする姿が見られた</p> <p>なおしたいところ・これからの課題</p> <p>宿題以外の勉強にも取り組めるようになるといいと思います</p>	 
<p>6年生</p>	<p>よかったこと・できていること きづいたこと</p> <p>【自覚】</p> <p>前回の時より勉強する時間は増えていました 1学期より学校の授業に沿った学習ができているのでこのまま続くと思います</p> <p>★【自律的な学習者へ】★</p> <p>学習計画を自ら立てて苦手な問題を解き直すなど定着している 計画通り70分学習できていた日もあったので今後も声かけをして定着していけたらと思う</p> <p>なおしたいところ・これからの課題</p> <p>【中学校へ向けて 向上心】</p> <p>中学生に向けて毎日勉強することをしっかり身につけて欲しいです 自ら取り組む姿勢を6年生になったのもう少し期待したいです</p>	

この【習い事との両立】 = 【時間の使い方】の力は、小学校高学年の間に身に付けると、中学校に行けば、**お子さんの強い味方**となる力です。

「部活と勉強」の両立・「塾と学校」の勉強の時間配分、など**中学校からは、複数のことに対して、限られた時間を自分で計画的に使うこと**が求められてくるからです。冬休みに、「時間の使い方」をぜひ意識してみてください。

5、6年生の学習の様子からみられる【自覚】するということは、**すごくすごく大切な力**です。最近、本やニュースでも取り上げられている【メタ認知】といううちからです。まず、『自分自身のことを知ること』が中学校でも、さらには社会人になっても、いま求められている『**自分で考え行動できる人**』 = 『**自律した学習者・自立した社会人**』にむけての第一歩です。『自分の得意なこと』を知る、『どんな学習をしたらいいか、今の自分から考える』、『自分にとってどんな方法が学びやすいか』がわかってくる、こういったことは、まず自覚することから始まります。**今の自分について、自分がどれだけわかっているか、『自分に問いかけ、自分を発見する』**ことをはじめてみませんか？冬休みは、自分と向き合ういい機会ですね。